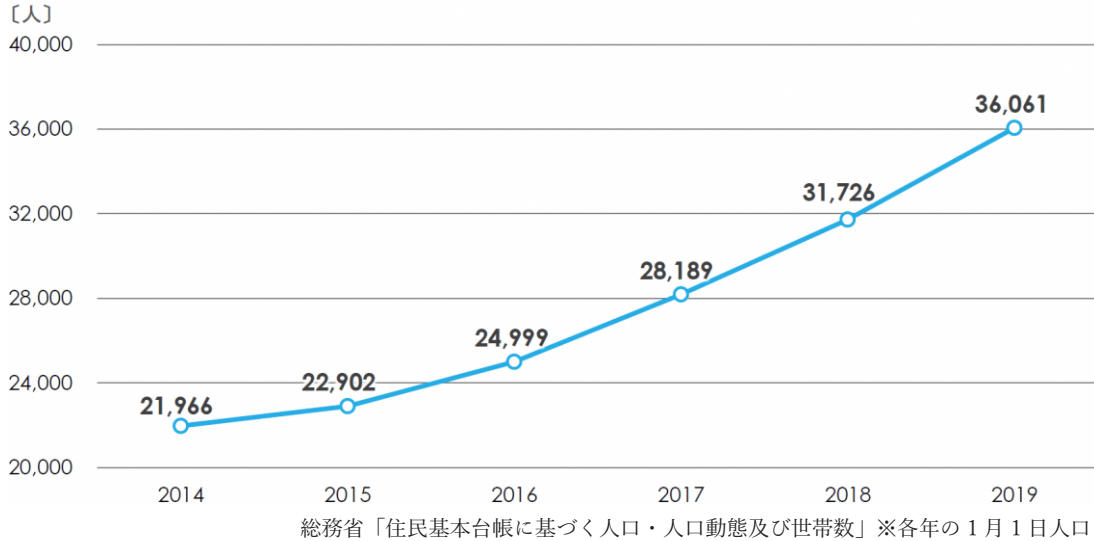


5 外国人の人口動向

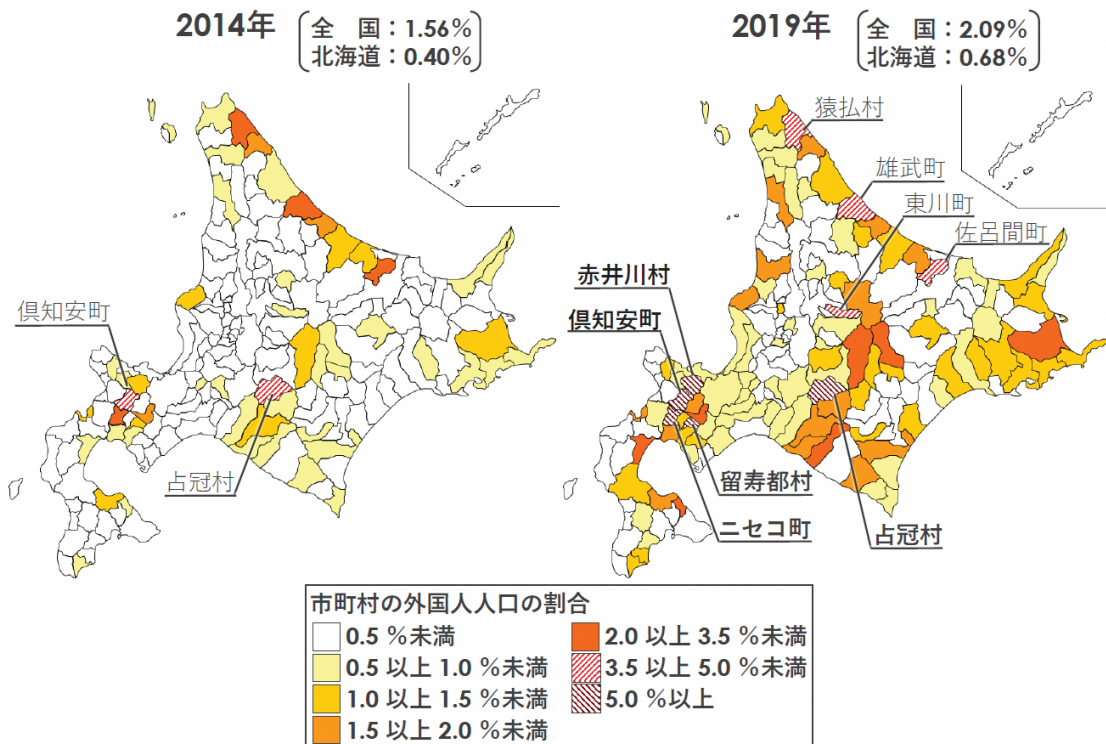
本道における総人口の減少が続く中、外国人人口は5年連続で増加しており、2019（平成31）年では2014（平成26）年の1.5倍以上となっている。

外国人人口の推移（北海道）



総人口に占める外国人人口の割合は、道全体で2014年の0.40%から2019年には0.68%まで上昇している。また、市町村別に見ても、外国人の割合が上昇している市町村の数が増えてきている。

市町村別外国人人口割合の推移



総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数」より
北海道総合政策部において作成

また、2018（平成30）年に転入超過であった道内の31市町村の内、10市町村が外国人の影響によって、転入超過となっている。

**外国人の影響による転入超過市町村
（2018年1～12月）**

市町村名	転入超過数（人）	
	日本人	外国人
苫小牧市	54	67
長万部町	32	44
蘭越町	10	12
留寿都村	5	44
倶知安町	237	407
遠別町	1	17
猿払村	16	29
佐呂間町	19	60
厚真町	4	5
標津町	1	7

総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数」

【外国人の転入理由】（上記市町村からの聴き取りによる）

- ・ 農業、水産業、建設業、製造業等の外国人技能実習生受入による転入
- ・ 観光業・宿泊業の雇用増加による外国人従業者の転入
- ・ 近隣市町村で従事する外国人労働者の居住のための転入